

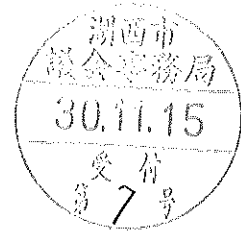
# 一 般 ・ 質 問 通 告 書

平成30年11月15日

前  
午 3 時 15 分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成30年11月15日



湖西市議会議長 二橋益良 様

湖西市議会議員 高柳達弥



質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答
番号	主 題
1	市民の健康づくりと疾病予防について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	市民の健康づくりと疾病予防について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>健康で長生きしたいと思うのは、市民誰もが願うことであります。急速な高齢化や生活習慣の変化により、がんや心疾患、脳疾患、糖尿病等の割合が増加していますが、栄養、食生活、運動など生活習慣の改善により予防することができます。各人が健康の大切さを認識し、自ら健康増進に取り組むとともに予防や健康管理に関する施策を効果的に推進することにより、市民が健やかで心豊かに生活できる活力ある地域社会の構築が必要と考えます。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>健康づくりや疾病予防などの事業について、市民の健康意識を高め取り組みを推進するため。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市民の健康づくりへの関心度と、健康づくり事業の内容と取り組み状況を伺う。</li> <li>2. 保健推進委員の活動内容と主な取り組み状況について伺う。</li> <li>3. 高齢者の生きがい対策事業の内容と取り組み成果について伺う。</li> <li>4. 食育推進事業の実施内容と成果を伺う。</li> <li>5. 生活習慣病など予防検診の受診状況と受診結果への取り組みを伺う。</li> <li>6. 「健康マイレージ」の活用状況と取り組みについて伺う。</li> <li>7. 「こころの体温計」の活用 PR と利用状況について伺う。</li> <li>8. 市民の健康づくりについて、全庁的に連携する体制が必要と考えるがいかがか。</li> </ol>	

# 一 般 質 問 通 告 書

平成30年11月15日

前  
午4時30分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成30年11月15日

湖西市議会議長 二橋 益良 様

湖西市議会議員 土屋 和幸



質問方式 (○を付ける)	一問一答 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答
番号	主 題
1	自治会への依頼業務の見直しについて
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	自治会への依頼業務の見直しについて
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>平成30年6月議会において自治会の負担軽減について一般質問をし、そのおりに約束しました「依頼業務の見直しとその結果」をお聞きいたします。今回の自治会への交付金減額を機会に思いきった政策を期待いたします。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>業務が多忙で役員の担い手がなかなか見つからないという声を複数の自治会から実際に聞いているため、行政からの依頼業務を軽減してもらいたいという思いから質問いたします。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市が自治会に依頼している業務はどのくらいありますか。 6月定例会時に同じ質問をしましたが、外郭団体等が依頼している内容の調べが不十分と感じたため、再度確認します。</li> <li>2. 自治会に依頼している業務軽減に向けて各課、団体とどのような調整をしましたか。</li> <li>3. 負担となっている業務軽減のために自治会から聞き取りは行いましたか。</li> <li>4. 上記による成果はいかがでしたか。</li> </ol>	

# 一 般 質 問 通 告 書

30年 11月 16日

前  
午 10時 25分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成 30年 11月 16日

湖西市議会議長 二橋益良 様

湖西市議会議員 荻野利明



質問方式 (○を付ける)		<input checked="" type="radio"/> 一問一答 ・ 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答
番号	主 題	
1	台風 24 号による停電について	
2		
3		
4		
5		

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	台風 24 号による停電について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>台風 24 号の襲来で市内に大きな被害をもたらしました。特に停電によるものが際立っていた。冷蔵庫の物がだめになったり、お風呂に入れなど市民生活に大きな被害をもたらした。特に停電してからの情報が市からなかった事です。いつまで待てば通電するのかわからなかったことです。台風にかかわらず、どんな災害でも正確な情報を市民は待っています。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>災害時の停電に対する対策がなかったのではないかと思う。災害時こそ市民は正確な情報を待っています。市民に安心を与えてほしい。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、台風 24 号による行政関係の被害状況は報告があったが、市民にはどんな被害が出ていたのか報告をしてほしい。</li> <li>2、市民は停電がいつ復旧するのか情報がほしかった。こうした情報を出せなかったのはなぜか。</li> <li>3、災害時の停電に対する対策が出来ていなかったことが一番の原因だと思う。対応策を考えているか。</li> </ol>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

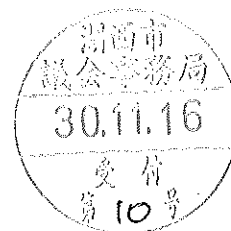
# 一 般 質 問 通 告 書

30年 11月 16日

前  
午 11時 20分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成30年11月16日



湖西市議会議長 二橋益良 様

湖西市議会議員 豊田一仁



質問方式 (○を付ける)		<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 ・ 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答
番号	主 題	
1	電子決裁システムの導入について	
2		
3		
4		
5		

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	電子決裁システムの導入について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>役所内の業務はコンピューターの導入が進み、ほとんどの職員が必要書類はキーボードを使い画面上で書類作成し業務を遂行している。</p> <p>そうして作られた書類は下書き段階から、いちいちプリントアウトして関係者の間を時間をかけて回覧され、その後プリントされ直したものが改めて時間をかけて押印を受け書類として完成され保存されているのが実態である。</p> <p>市内各所に点在する出先機関においては庁舎と距離があるだけに、書類が搬送され処理されることは、より多くの時間と労力が消費される。</p> <p>認可を伴う性質のものであればまだしも、日報や業務の中間チェックのような単に上司の確認を得る為だけのものまでが、書式を作りプリントアウトし持ち運ばれて認可を受けたのちファイルされる、という労働時間や資源の無駄使いともいえる作業が行われている。</p> <p>そこでこれらの解決策の一つとして電子決裁システムの導入を提案する。</p> <p>このシステムとは、認可や回覧を求める書類をコンピューター上に置いたままで関係者の確認や認可を行い、確認認可の詳細記録も電子的に保存するものである。</p> <p>国においても文書改ざん防止、保管の利便性等の諸点から電子化を推奨しており、既にいくつかの自治体においてはこのシステムの導入が進められており実績も示されている。</p> <p>このシステムの導入により期待できるものとしては、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、電子的処理の活用によるプリントアウトやコピー、それらの関連業務の削減による費用と労務の削減。</li> <li>2、定型的書類の自動入力化による作業軽減やミスの削減。</li> <li>3、電子的保存、管理による検索作業の効率化。</li> <li>4、電子的保存による書類保管スペースの削減。</li> <li>5、物理的な事務所間移動の減少による労務削減。</li> <li>6、電子的情報共有による進捗の確認の利便性。</li> </ol>	



- 7、電子的記録に、いつ、誰が認証・確認したかの記録が明確に残せる。
- 8、申請者、決裁者だけでなく関係者間の情報共有が可能。
- 9、上記6,7,8の諸点から組織保全のための内部統制の充実。等が指摘できる。

(質問の目的)

市役所における業務の執行状況を見る中で、時間や物理的資源の無駄の排除、業務遂行濃度の充実、行政文書管理の効率化の面から、市役所における業務で非効率であり改善すべきと感じている点に関し質問を行う。

(質問事項)

1. 電子決裁システムのメリット、デメリットの評価を含め、導入に関する見解はいかがか。
2. 電子決裁システムに関する検討は行われているか。  
又は検討・導入の予定はあるか。

# 一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 11 月 16 日

前  
午 11 時 30 分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成 30 年 11 月 16 日

湖西市議会議長 二橋 益良 様



湖西市議会議員 福永桂子



質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答
番号	主 題
1	湖西市のまちづくりの基本コンセプトにおける有事の備えについて
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	湖西市のまちづくりの基本コンセプトにおける有事の備えについて
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>近年、我が国では、集中豪雨に伴う河川の氾濫で、多くの住民が避難を余儀なくされる事態が頻発しています。多くの市町村では、災害時の避難拠点として公立小中学校が指定されており、湖西市も避難所として小中学校の施設が指定されています。</p> <p>今年の夏は、異常気象による猛暑のニュースが日本列島を駆け巡り、豊田市の小学校一年生の熱中症による痛ましい死亡事故を受け、日本全国津々浦々の地方自治体の首長による「エアコン設置」の声明がマスコミの話題となりました。これは、教育環境の整備を怠り、先送りしてきた教育政策のツケが回ってきた結果と言っても言い過ぎではないと考えています。湖西市もその例に漏れず、慌てふためいてエアコン設置を決めました。</p> <p>日本中のエアコンのない災害時の避難所では、避難を余儀なくされた住民は猛暑のもとでの避難生活を余儀なくされ、一つは自然の猛威による災害、もう一つは行政の無策による人災を合わせた二重の災害に遭遇したことになったと言っても過言ではないと思います。</p> <p>さらに、統計で分かっていることですが、避難所に指定された小中学校の施設のトイレは和式が多いです。洋式化されたトイレが設置されていないことで、夏季に災害が発生し、避難を余儀なくされた住民、特に加齢により体力が低下している高齢者等、災害弱者にとって大きな問題となります。</p> <p>以上のことを踏まえて、行政は災害の発生を防ぐ施策とともに、それと並行して災害の発生を見越し、有事に備えた施策を併せ盛り込んだまちづくりの基本方針を確立することが今後のまちづくりには不可欠の要件になるものと考えています。</p> <p>地球温暖化の進行を考えれば、現在の時点では異常気象という便利な言葉で災害の発生を論じていますが、集中豪雨やゲリラ豪雨の発生頻度が高まれば、異常気象が通常の気象になり、災害の発生は日常茶飯事になることも十分考えなければなりません。</p>	

そこで、湖西市のまちづくりの基本方針における有事の備えについて、お聞きしたいと思います。

(質問の目的)

湖西市のまちづくりの基本方針における、有事の備えを織り込んだまちづくりについてお伺いします。

(質問事項)

1. 市長は、災害の避難所としての小中学校の施設を考え、そこに夏季であれば避難を余儀なくされた住民が、熱中症の危険に曝されることはやむを得ないとお考えになられたのでしょうか。
2. 災害時に携帯の充電ができる設備があると便利だという声がありますが、行政として問題意識はありますか。またどうしたら良いか検討するつもりはあるのかお聞きしたい。
3. 文科省によれば、トイレの洋式化により、和式を避けてトイレを我慢する児童・生徒が減り、学習効果の高まりも期待できるとのことですが、児童・生徒の学習効果の高まりと災害時の避難所の快適化のためにもトイレの洋式化を急ぐ必要があると考えます。これは、有事の備えを織り込んだ平時のまちづくりと考えますが、市長はどうお考えか、お聞かせ下さい。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

# 一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 11 月 16 日

前

午 11 時 4 分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成 30 年 11 月 16 日

湖西市議会議長 二橋 益良 様

湖西市議会議員 吉田建二



質問方式 (○を付ける)	一問一答    一括の質問答弁    一括と一問一答
番号	主 題
1	大気保全体制の強化に向けて
2	市民の「誇り」づくりの推進に向けて

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	大気保全体制の強化に向けて
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>豊橋市原町にある産業廃棄物焼却施設を経営する会社が、大規模施設への建て替えを計画し、その工事が12月1日から始まります。</p> <p>焼却処分量はこれまでの6.6倍となる1日当たり120トンで、しかも24時間操業であることから大気汚染が懸念され、湖西市民にとっては大きな不安を抱えた課題と言えます。</p> <p>計画説明の段階から工事着手へと進んできた経過の概要を確認しておきたい。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>市民の不安軽減を図るため、大気保全体制の強化につなげていきたい。</p> <p>(質問事項) (行政及び事業者間の対応について)</p> <p>1. 意見書に対する回答書が出された後、このたびの工事着手となるまでの間において、湖西市と豊橋市、また、事業者においてはどのような対応(行動)をされてきたのか、その概要について説明願いたい。</p> <p style="padding-left: 40px;">(地域住民と行政・事業者間の対応について)</p> <p>2. 同様に、このたびの工事着手になるまでの間において、地域住民に対して行政(湖西市と豊橋市)と事業者は、どのような対応をしてきたのか、その概要について説明をいただきたい。</p> <p style="padding-left: 40px;">(行政連絡協議会について)</p> <p>3. 事業者が環境基準を厳守してもらうための施策として、湖西市と豊橋市で行政連絡協議会を組織したらどうかと考えるがいかがか。</p> <p style="padding-left: 40px;">(大気を守るための条例について)</p> <p>4. 廃棄物処理施設への対応の的確性を高めるなど、湖西市の環境や大気を守るための条例の制定については、どの程度研究や検討が進んでいますか。</p>	

番号	主 題
2	市民の「誇り」づくりの推進に向けて
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>総合計画は「市民協働で創る市民が誇れる湖西市」の実現を目標に掲げています。</p> <p>湖西市の魅力や活力を市民が再発見して、もっと生かしていこう。そして、市民生活のあらゆる場面で「ひとづくり」「ものづくり」「環境づくり」を通し市民が誇れる湖西市を、市民と行政とで一緒に創っていこうと呼び掛けています。</p> <p>そこで湖西市の発展に顕著な功績のあった人物を敬い顕彰し、ゆかりのある場所や構造物などはその事績を分かりやすく明記して、誇れるものを増やしていくと共に、後世にしっかりと伝えていきたい。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>市民の誇れるものを増やしていきたい。</p> <p>(質問事項) (牧野・宮崎選手の顕彰祭について)</p> <p>1. 市制 40 周年記念事業の一つとして行った、オリンピックに出場して数々の賞に輝いた水泳の牧野正蔵選手、宮崎康二選手の顕彰祭を再開したらと考えますがいかがか。</p> <p>顕彰祭の実施を発信することにより、湖西の知名度が高まると共に市民の心には選手を尊敬し、選手を育んだ郷土への愛着心が高まり市民の誇りが増えていくものと考えます。</p> <p>(豊田会館の跡地利用について)</p> <p>2. 豊田会館の跡地に豊田会館の事績を明記した記念碑を建て、市民の憩いの場とした公園にすることが最適であると考えますがいかがか。</p> <p>北原白秋が鷺津節を作詞した旅館があった隣接地であるので、白秋の記念碑を建てるのもありだと考えますがいかがか。</p>	